

まつうら 市議会だより

第44号

平成29年8月1日

編集・発行

広報特別委員会

電話(0956)72-0264

第2回
定例会



代表的なお礼品と発送の様子

平成28年度のふるさと納税の受け入れ金額は
7億3千441万7千187円でした。

前年度比1.78倍。全国では第74位（1,788団体中）、
県内では第3位（21団体中）でした。



まつうら市議会だよりは再生紙を使用しています。

平成29年 第2回定例会

平成29年第2回定例会を、6月9日(金)から6月21日(水)までの13日間で開きました。

今回の定例会では、松浦市特定個人情報保護条例の一部改正など条例5件、平成29年度各会計補正予算9件、その他の議案7件の合計21議案が上程され、いずれも原案のとおり可決いたしました。

最終日には、松浦市地方卸売市場松浦魚市場再整備仕向け作業場新築工事(建築)の契約議案1件及び議員提出議案(意見書提出)が上程され、原案のとおり可決いたしました。

会期日程

6月
9日(金)

本会議

▽会期の決定

▽議長の報告

▽市長の市政概況報告

▽特別委員会の中間報告

▽議案の上程・説明・審議・
主管委員会付託

▽請願の受理報告・委員会付託

10日(土)・11日(日)

休会

12日(月)・14日(水)

本会議

▽一般質問

15日(木)・16日(金)

委員会

17日(土)・18日(日)

休会

19日(月)

委員会

20日(火)

休会

21日(水)

本会議

▽主管委員会付託案件の審査
報告・採決

▽追加提出議案の上程・説明

・審議

▽議員提出議案の上程・説明

・審議

議会の傍聴に

おでかけください。



次の定例市議会は

9月です。

本会議は、各支所及びインターネット中継でもご覧いただけます。インターネットは、松浦市公式ホームページを通じて生放送しますので、ご自宅のパソコンで視聴が可能です。

また、編集が終わりましたら、録画映像の配信も行います。

松浦市公式ホームページアドレス
<http://www.city-matsuura.jp>

お問い合わせは

議会事務局へどうぞ

TEL(0656)72-0264

一般質問

一般質問は、市政全般にわたる議員が執行者の考えを質すものです。本市議会では、議会運営上1人当たりの質問時間は、60分以内(答弁と関連質問を含む)という取り決めになっています。

今定例会では、6月12日から14日の3日間で12人が質問を行いました。

市議会だよりは、紙面の都合により質問項目のうち2項目以内で要点を簡略にまとめて掲載しています。(登壇順)

詳しくは、松浦市公式ホームページで公開する会議録または次の場所に備えている会議録をご覧ください。

- 市役所議会事務局
- 市役所各支所・出帳所
- 市立図書館
- 市立公民館

一般質問



山岡 議員

○モンゴル村の今後のあり方について

質 モンゴル村が開村して24年ほどになりますが、市長はいつも、モンゴル村は観光の核にしたいと答弁されておりましたが、11月から休村し、島内外の皆様は一日も早い開村を願っておられます。1年足らずでパイオパークさんが撤退された原因について説明を聞くべきであると全員協議会で意見がありました。その後どのようにになりましたか。

食と観光のまち推進課長 全員協議

会で、市長、副市長をはじめ職員が、経営状況の確認や協議、あるいは指定管理業務の継続の要請などに何度も面談を行ったことや、その内容について説明いたしました。その後に鷹島パイオパークの役員との協議は行っておりませんので、ご理解いただきたいと思います。

質 バイオパークさんとは10年間の協定を結ばれていましたが、指定管理料も含めてどのような協定だったのですか。

食と観光のまち推進課長 基本協定

書には趣旨、管理の基準のほか、指定の期間、業務の内容、指定管理料等を盛り込んでおり、指定管理料(金額)については基本協定書ではなく、

年度ごとに計画をして、年度協定に盛り込み締結していました。1年目の平成27年度は3千220万5千円、平成28年度は2千376万円で協定を結んでいました。

質 休村により全国公募を行い、2月で締め切り、期間が短いとのこと、4月末まで延長され、なかなか厳しい状況の中、今後の動きはどのようにになりますか。

食と観光のまち推進課長 今回の公

募では応募にまでは至っておりませんが、関心を示していただいている事業者がおりますので、今後は引き続きその事業者と個別に誘致活動を行うこととしています。

○ふるさと納税について

質 松浦市のふるさと納税額は全国で何番目になりますか。また、平戸、佐世保、伊万里市の納税額について幾らぐらいですか。松浦市が伸びない要因は何だと思いますか。

政策企画課長 平成27年度は全国82

位です。平成28年度はまだ順位が公表されておりませんが、寄付額7億3千41万7千187円で前年度比約3億2千200万円の増です。また、平戸市が16億5千200万円、佐世保市26億1千500万円、伊万里市13億9千500万円と聞いています。寄付額の多い自治体と比べて言えることは、知名度の低さ、お礼品の品数や数量不足、お礼品の還元率、広告不足等が考えられます。

一般質問



立 議員

○先に質問した上志佐小学校児童数減少に伴う対策について

質 上志佐小学校児童数減少に伴う諸課題の進捗について伺いたい。

都市計画課長 定住促進住宅の建設

と空き家の有効利用ということ、事業を進めております。定住促進住宅の建設だけでは入居した子どもたちが卒業するまでの期間に限られるため、地域の空き家の有効利用をあわせて行う必要があります。空き家の状況調査や入居見込み調査協力を地域振興会に依頼しました。入居可能な子育て世代があるとの需要予測が立てば具体的に建設計画を進めていくことになると思います。

質 入居者の動向を調べて悪ければ住宅はつくらないのか。定住できる努力をすればいいことである。行政が率先して振興会と連絡をとり合って、知恵を出し合って、減少をどう食い止め、定住促進、入居者、空き家対策を充実していくために、どうすべきかということをするべきであつて、動向調査が下降線だったかどうか。一つの事業を行うためには非常に難しい判断をしなければならぬこともあるが、どうしてもできるのかという方向で前向きに検討

話し進んでもらいたい。

市長 行政主導だけではなく実現が難しいし、物を作るだけではないという思いから、地元と行政が連携して役割分担して取り組んでいく必要があるのともご理解いただきたい。今後、上志佐振興会等々とできるだけ早い時期に計画の構想、案というものを示しできるような取り組みでまいりたいと思っております。

○公民館の存在意義とその波及効果について

質 公民館は自己研鑽の場、人間形成の場、地域絆の場、特に重要なのは学校教育と社会教育の連携教育である。家族を軍に招集され、女一人で何人もの子供を育て上げ苦難の人生を歩いてこられたご遺族の方々のお陰で今の平穏な日々がある。年に一度の戦没者慰霊祭に出席できない施設である上志佐公民館は体を成していない。ご遺族、ご高齢者に優しい公民館としてエレベーターの早期完成を強く望むが、どう思うか。

市長 公民館は地域における自治会活動、あるいはコミュニティの形成、社会教育活動など中核的な施設であるという認識を持っており、かつ重要な防災拠点でもあると認識しています。公民館の役割、機能が十分に果たせるようにハード面の整備についても引き続き努力してまいりたいと思っております。

一般質問

木原
議員

○住みたい、住み続けたいまちづくりの実態と人口減少問題について

質 合併新市の初代市長に就任以来、市民の融和と一体感の醸成に努め、政策課題に取り組まれたが、合併直後の各自自治体間の体質の違いもあり、ご苦労も多かったと思います。就任当初の思いと現在の実情をどう評価しますか。

市長 市民の負託に応えていくという強い使命感をもって今日まで取り組んできました。西九道、九電2号機の建設、企業誘致、本市の基幹産業であります農業、水産業、商業の振興による雇用の確保、そして市の活力を生み出すためのいろいろな施策に取り組み、明るいまちづくりへの展望が開けつつあるという認識をもっています。雇用の場の確保、子育てしやすい環境の整備は地道に取り組みを重ね、防災対策あるいは医療の充実確保にも取り組まなければならぬと思っています。

質 この20年社会の変貌は著しく、合併後の11年間を見ても松浦市の人口は4千395人減少し、地方創生戦略の精神と必要性は認めながらも、実現させるハードルは簡単に越えられそうにない。市長は一生を通して松

浦市に奉職なさった数少ない人材であり、任期を半年後に控え今後の松浦市政への思いを尋ねます。

市長 「住みたい・住み続けたいまち松浦」を目指して、これまでのハードを主体とした施策からソフトの施策に軸足を移す時期に来ていると思っています。まずは生活が基本であり、所得をどう上げるか。あわせて医療、福祉、教育に力を注いでいるということと多くの人に知ってもらい、希望のある、夢が持てる松浦になるよう努力しなければならぬと思っています。

○地場産業（農業の6次産業化）振興支援策について

質 これまで農家は、農業政策に関する組織的要望活動には取り組みが少なかったように思う。まして市政の軸足は外向き重視の政策展開が主であり、この辺で足元の農村の人材による自発的な発想の情熱と活力を醸成させる為の奇策を立てる事ができないか。昔ながらの農家の生産技術と潜在的伝統の伝承技法による加工技術の能力を発揮できる組織作りが出来ないか、市長の考えを尋ねます。

市長 これからの農業生産は、消費に対応できる生産の手法を持つていく必要があると認識しており、松浦の高い品質のものをどう付加価値をつけて消費につなげるか。6次産業化の新たな取り組みについて、生産者の意識を高めるため、関係者との協議の場が大事だと思っています。

一般質問

川下
議員

○福島町火葬場の今後について

質 現在の市の方針とその理由についてお尋ねします。

市民生活課長 第2次行革実施計画により、施設の維持補修に係る主な方向性は、簡易的な補修のみで施設を維持させることとし、今後大規模な補修を必要とするような状況になった場合は、地域住民に事前周知を図りながら施設の廃止を検討するとしております。なお、それまでの施設維持に関しては火葬者数の動向等を確認しながら予防保全による長寿命化を図るとしております。

質 福島町ではその地域ごとに葬儀を執り行っている所がある。また、町内の高齢化率も高まっている。そのような中、葬儀から火葬まで、お世話になった故人とお別れをできる環境を整えることも大切な住民サービスであり、行政改革の名の下に実行する内容としてはそぐわないのではないかと考える。方針から「廃止」の言葉を取っていただきたい。

市長 廃止をするということとはうたつておらず、廃止を検討するというところですので、長寿命化を図りながら運営を続けていくという方向にあることをご理解いただきたいと思います。

います。

質 今後、廃止を検討する事があった場合、決める前に地元の意見を聞くという事を今一度確認したい。

市長 福島火葬場も市民の財産でありますので、当然地域住民の皆さん方のご理解、またご協力がなければできないという考え方で今後対応したいと思っています。

○伊万里松浦病院移設について

質 市民の中には佐世保市の総合病院的なものをイメージしている方もおられる。市の持つビジョンを市報等に示すべきではないか。

健康ほけん課長 基本的には、現在の伊万里松浦病院と松浦市立中央診療所との機能に加え、医師及び医療機器を充実し、さらに救急医療と地域包括ケアを備えた病院となるものと考えており、総合病院のような高度医療への対応までは求めているところではあります。JCHO病院がどのようなものか具体的な内容がはつきりするのは、病院の申請があった時点になるかと思っており、分かり次第、情報として提供したいと考えています。

質 医師の確保は大丈夫か。

健康ほけん課長 松医会への説明会の折、全国のJCHO病院57病院、国が所管する国立病院機構、大学病院との人事配置により確保できると伺っております。

一般質問



久 枝
議 員

○わくわく・おでかけ券の一本化について

質 支援事業は昨年と本年度はいくらの予算でいくらか使用されているか。

長寿介護課長 平成28年度は2千710万円の予算で、内訳は外出支援券が2千20万円、施設利用券が690万円となっており、利用率は外出支援券が80・1%、施設利用券が22・2%となっています。本年度の当初予算では2千300万円を計上しています。

質 外出券は80%使用されているとのことだが、100%使ってもらうために一本化し、7月からでも自由に使用できるようにしてはどうか。

市長 外出支援券と施設利用券はそれぞれの目的があつて分けています。議員ご指摘のように利用率は大きな差がありますので、見直しの必要があると思っています。本年度は現在のままで、来年度に向けて検討させていただきます。

○松浦駅周辺に「憩いの家的な施設設置について

質 御厨駅のそばにある元気力フェや調川駅のそばにも憩いの家が地域のボランティアの方々の協力のもと

運営されている。志佐町には「万年青荘」があるが、通りがかりにでも気楽に立ち寄れる場所が欲しいとの要望もある。「みなくる」がなくなり、あのような立派な建物でなくても、空き家対策として、新材材での多少のリフォームで済むような建物を見つければ、何らかの対応をして欲しいと思うがどうか。

長寿介護課長 高齢者が憩える場所として、志佐地区にある老人福祉センター万年青荘、各地区の高齢者憩いの家、そして住民ボランティア団体による集いの場等がございます。みくりや駅前元気力フェは地域住民の皆さんが当番制で憩いの場を開設しておられます。この運営については市が設置しているものでなく、地域の皆さんが、空き家を借りて改修をして、自主的に運営をされています。その活動を、地区社協が主体となり地区団体等が連携をして支援をしているものです。地域の皆様が主体的に取り組んでいただくことが重要だと考えていますので、地域の皆様の声を聞きながら一緒に考えていきたいと思っています。

その他不老山公園花フェスタ並びに展望所に東屋を建設すること、ラジカ体操講習会誘致、梶の葉団地への入居手続き等の簡素化、不要携帯等を集めて東京五輪金メダル製造協力について質問しました。

一般質問



江 辺
議 員

○小中学生登下校時の安全について

質 市内で3月、4月に声かけ、車の付きまといがありました。ご認識はいかがですか。

教育長 3月、4月に1件ずつ小学生への声かけ事案が発生しており、子どもたちの安心、安全を守る立場としてあつてはならないことだと思います。今後、声かけ事案の発生及び被害の防止に向け、各学校での取り組みや各関係機関との連携を強化するとともに、全ての市民による見守りができる体制づくりに努めたいと思います。

質 声かけ事案等の未然防止のため、メール配信等の利用がありますが、市長のお考えはいかがですか。

市長 情報を共有することが大事なことでと思いますので、メール配信等々については、全庁的にどういう形が一番スピードをもつてやれるかということについて検討したいと思っています。

質 PTA等との情報共有のため、各学区内を一枚ものにした地図情報を持つようにしてはどうですか。

教育長 ご指摘の点は大変有効な手段だと思っておりますので、今後、地図等を使って、情報の共有について積極的に検討してまいります。

○医療提供体制について

質 伊万里松浦病院移転について、多くの市民は救急搬送が佐世保市等への二次救急に搬送されなくて、松浦市内で完結するなら来てもらいたいと要望を出されていますが、伊万里松浦病院が移転してきた場合、二次救急が可能な体制でしょうか。

健康ほけん課長 開設時において二次救急までは難しいと考えています。**質** 鷹島と福島の診療所の療養病床数がゼロになることになっていますが、鷹島・福島で施設介護が必要が高齢者については、財政も含めてどのようなお考えですか。

健康ほけん課長 福島・鷹島の療養病床につきましては介護保険適用です。このため再編計画では介護療養病床をゼロとしています。介護施設への転換を検討しております。今後も地元の皆様のご意見を伺いながら、財政負担についても検討していきたいと思っております。

質 市民から小児の夜間救急の要望もありますし、また施設介護を必要とする高齢者を路頭に迷わせない対応も必要と考えますが、市長のお考えはいかがですか。

市長 JCHO病院の開設については期待が大きく、その期待に沿えるよう今後調整していきたいと思いますが、まずは過剰病床地域ですので、県の医療審議会等々の条件整備に全力を挙げてまいります。

一般質問

山崎
議員

○御厨港埋立地の活用について

質 いつ完成で、その後どのような活用がされるのか。

政策企画課長 県に確認したところ埋立て護岸整備事業は5月18日に完了しており、今後は、年度内に登記のための測量に取り組み、来年度登記完了を目指しているということで。活用につきましては、昨年12月、関係者の皆様に3つのゾーニング（緑地区域、経済活動区域、コミュニケーション機能活用区域）の基本的方向性を示しまして、大筋の了解を得ているところでございます。

質 緑地区域というと公園的な広場のイメージがあり、小さい子供が遊べる遊具の設置を検討して頂きたいのですが、ここが防災緑地となると遊具の設置は可能ですか。

政策企画課長 県に要望している防災緑地事業としては遊具の整備はできませんが、例えば防災緑地の一角に市が事業主体となつて整備することは可能です。

質 コミュニティゾーンへの御厨公民館移設はいつ頃になりますか。

生涯学習課長 今年度、社会教育施設の全体的な整備方針を固めるようにしておりますので、その中で、財

政状況も踏まえながら検討していきたいと思っております。

○防犯カメラの設置について

質 市内での防犯カメラの設置状況をお尋ねします。

防災課長 市が設置した防犯カメラは、平成28年度に松浦駅前、今福交通待合所及び福島塩浜公園の3カ所に設置しています。警察署での設置はないとのこと。

質 その防犯カメラの取付費用、維持費をお尋ねします。

防災課長 昨年設置した防犯カメラは1基あたり約50万円かかっています。維持管理として電気代が1基あたり月300円程度です。それから録画用のSDカードが2枚ついており、1枚当たり2、3万円です。

質 最近、子どもの通学途中の事件事故など、テレビ、新聞などでよく目にします。通学路に防犯カメラの設置がなされれば犯罪抑止になると思います。これまでにならうという協議はされてきたのか。また、地域、団体などからそのような要望があれば設置は可能か。

学校教育課長 声かけ事案等から児童生徒を守るという点では、抑止力が働くなど未然防止に効果があると思います。通学路は数多くありますので関係機関との検討及び協議が必要です。設置の要望があった場合は、検討していきたいと思っております。

一般質問

白石
議員

○公共用財産等の利用促進について

質 市の総面積のうち課税用地の面積は。

税務課長 総面積130・55平方キロメートルのうち、84・84平方キロメートルです。

質 課税標準とする土地の価格について。

税務課長 地価公示価格、県の地価調査価格、それに不動産鑑定士等による評価価格等、それらを考慮したところで評価員が評価額を決定し、特例措置や負担調整等を考慮した上で課税標準額を算出しております。

質 固定資産税の土地の評価額に地域格差が生じるのはなぜか。

税務課長 土地の取引事例がどれだけあったかによつて評価額等も公示価格や調査価格等も変わってきます。

質 地価の上昇下落は、人口、経済に大きな影響があるが、橋や新規の道路が整備されれば、そのインフラをまちづくりに活かす考えが必要と思われるが、どのように対応しようと考えているのか。

市長 地価を高めるためには条件整備が重要。そのために地域の特性を示し評価を高める施策の展開が必要であると思っております。

質 歳入財源確保のための市未利用

財産の有効利用について代表監査委員の意見を伺います。

代表監査委員

未利用資産があり、その資産を必要とする方があれば、経費の節減、財源確保の意味からも議員の言われる可能な限りの売却や貸付けを検討することは必要なことだと思ひます。

質 行政財産、普通財産の違いについて説明して下さい。

会計管理者 行政財産は公用とか公共用として実際に使用している財産で、普通財産はそれ以外の財産で、その土地や建物は売却したり貸し付けたたりすることができます。

質 公営住宅の中に入居できない空き室はいくらありますか。

都市計画課長 6月1日現在空き家は88戸ありますが、そのうち募集を停止しているのは26戸です。

質 青島ほか教職員住宅の家族向けの住宅整備が必要と考えるがどうか。

教育課長 新たに整備することは厳しいため、広い住宅を希望される場合は、民間空き家が活用できないか、地域の皆様に相談したいと考えているところです。

○松浦市の総合計画について

質 29年度以降の総合計画が作成されていないが、どのようにするのか。

市長 総合計画にかわるものとして、松浦市まち・ひと・しごと創生総合戦略を柱として各施策を展開しているところです。

一般質問



神田
議員

○伊万里松浦病院移転に係る今後のスケジュール等について

質 JCHO病院は松浦市への移転建設を決定されたと理解しているのか。

健康ほけん課長 市長からの要請に、この地域で地域医療に貢献したいとの意向が示されており、病院開設に向けた手続きを進められると認識しています。

質 長崎県の考えをお伺いしたい。

健康ほけん課長 松浦市の地域医療の実情やJCHO病院の必要性についても理解を示されており、ただ、地元医師会の理解を得ることに努めるよう求められております。

質 JCHO病院と松医会との意見交換会の内容をお伺いしたい。

健康ほけん課長 主に医師、看護師等医療スタッフの確保、病床数、病院経営、救急医療について意見交換がされており、

質 市長はJCHO病院の宇口理事と面会され、移転の熱意をどのように捉えられたかお伺いしたい。

健康ほけん課長 宇口理事とは昨年度までに6回面談を行っており、今年度は4月にJCHO本部と4月19日の医師会への説明会の折にお会いし、地域医療に貢献したいとの熱い思いを伺ったところでございます。

質 JCHO病院開設までのスケジュールについてお伺いしたい。

健康ほけん課長 まずはJCHOが病床過剰地域における特例適用申請を県に行います。県は地域の医療対策協議会等の中で意見を徴し、長崎県医療審議会に諮問を行い、その意見を付して厚労省と協議が行われます。そこで認められた病床数の範囲内で県知事が許可をし、その後、病院建設が可能となります。

質 鷹島・福島診療所の介護療養病床について、今後の介護施設への転換についてお伺いしたい。

健康ほけん課長 平成29年度末までの転換が義務付けされており、介護保険法の一部改正の内容を踏まえ地元の意見を聞きながら検討してまいりたいと考えております。

質 市民総合プラザの基本構想と基本計画に着手する時期が来たと思うが、市長の見解をお伺いしたい。

市長 基本構想について現在、庁内で協議を進めているところです。

○原子力災害時の避難対策要望について

質 玄海原発再稼働に対する住民の不安は解消されていない。市長自ら先頭に立ち避難対策拡充を国へ訴えなければならぬと考えますが、市長の見解をお伺いしたい。

市長 市民の生命と財産を守るため先頭に立って積極的に安全対策、防災対策、避難対策の充実に努めてまいりたいと思っております。

一般質問



武辺
議員

○松浦市子ども読書活動推進計画について

質 図書館開館から16年が経ち、約5万冊の図書の入替えが必要ですが、安定した財源の確保についての考えをお示し下さい。

生涯学習課長 教育委員会全体の予算の配分もありますが、ふるさと納税等の活用など財源を増やす努力を行い、図書館協議会の中で十分協議してまいります。

質 読み聞かせボランティアの後継者育成は喫緊の課題です。今後の対応についてお尋ねします。

生涯学習課長 読み聞かせのスキルを高めるため講習会等の開催や公民館等を通して、読み聞かせに興味のある方の情報収集を進めていきたいと思っております。

質 第二次計画策定に向けて子どもたちや家庭の読書に対する現状等のアンケート調査を実施し、数値化する必要がありますが、今後の対応はどうなっていますか。

生涯学習課長 計画の策定にあたりアンケート調査を実施予定です。それを踏まえ図書館協議会での議論を進めていきたいと思っております。

質 市長の掲げる「教育のまち」とは一体何を意味するのですか。

市長 次代を担う子どもたちが恵まれた環境のもと、知・徳・体をバランスよく育てるとともに、将来明るく活気のあるまちづくりに貢献できるように豊かな心豊かな市民を育てる、そういう生涯学習のまちを目指していくことでございます。

質 生涯学習であれば広く市民に平等に提供できる場として一番適当なのが市立図書館です。財政面も含めて市長の考えをお聞かせ下さい。

市長 予算編成の時期だけでなく、平常業務の中で図書館のあり方について議論し、予算を編成する必要がある、反省しなければならぬと思っております。

○西九州北部地域（仮称）連携中枢都市圏構想に対する対応について

質 第一回協議会の内容についてお知らせ下さい。

政策企画課長 佐賀県を含む佐世保市周辺の14市の首長で協議会を設置、規約、今後のスケジュール等について確認がなされたところです。

質 今後のスケジュールは。

政策企画課長 10月をめどに連携事業の可能性を見出せるかどうかで参画の判断をすることになります。

質 中核都市だけが恩恵を受けるような印象があり、周辺自治体への波及効果に対し、松浦市はどういった立ち位置で考えていますか。

副市長 あくまでも連携協定の中身次第と思っており、これから勉強していきたいと思っております。

一般質問

宮本
議員

○人口問題と松浦市の未来について

質 松浦市は今のままで推移したら消えてなくなるのではないかと思っています。今の人口2万3千人をあらゆる手段を講じてでも死守するんだと、今の人口を減らさないように努力しているんだという姿勢が今の市政は市民の目から見えないような気がするのです。昨年の6月議会で地域別に委員会を作って、市民と一緒にどうしたら出生率を上げることができるのか、どうしたら人口減少を食い止めることができるのか。意見を聞くように提案しました。

現状は人口が減り続けている、松浦市の人口減少にどのような手を打って歯止めするのか、市長に質問します。

市長 昨年、地域的な取り組みをしたかどうかというご提案をいただいたときに、産業の振興ということを優先に取り組んでいきたいとお答えしましたが、やはり松浦市の基幹産業である農業、漁業の振興、そして働く場所の確保ということでは、即効性がある企業誘致、あるいは既存の企業の振興ということを経営として産業別の振興に取り組み、このことは市民の皆様のご理解を頂く必要が

あると申し上げてきました。今、人口減少対策については、まち・ひと・しごと総合戦略に掲げる各種の施策を実行していくことが重要であるということで取り組んでいるところです。

○福島鷹島の発展と両支所長の役割について

質 両支所長の役割は市長の代理とされている。地域のオピニオンリーダーを集めて年に2、3回でも地域の活性化をどうするかという地域検討委員会を、我々議員も呼んで議論をしようという権限を、支所長に与えるよう役割と権限について再検討する必要があると考えますが、市長の見解をお願いします。

市長 福島・鷹島の支所長の役割としては、市の事業及び窓口サービス等の指揮監督。地域振興のための事業、取り組み、提案、あるいは緊急時の初動対応の指揮。また、地域住民の要望や意見の取りまとめや、それを施策へ反映すること。さらに市の全体事業への参画に取り組みと同時に、合併当初から1市2町の融和ということについての支所管内のかじ取りも主な役割です。本庁から距離があるため、夜間あるいは閉庁時における緊急時の対応についても極めて両支所長の役割が大きいと思いますので、支所機能の明確化、分担を示すことが課題と思っています。

一般質問

徳田
議員

○観光モニユメント等の設置について

質 西九州道が調川・松浦まで開通すると車の流れが変わります。シンボルモニユメントや案内看板を新たに設置することはできませんか。

食と観光のまち推進課長 インターの出口も含め、どのような場所にとの設置が効果的か検討し、設置に向け取り組みたいと思っています。

質 鷹島肥前大橋付近の道路沿線にトラフグやマグロのモニユメントか看板の設置ができませんか。

食と観光のまち推進課長 鷹ら島の入り口には鷹島物産(株)さんが大きな看板を立てておられますし、阿翁浦漁港にはトラフグのモニユメントも設置しているため、今後必要であれば検討していきます。

質 福島のクルマエビのモニユメントは傷んでいます。モニユメントか両面看板で新しく建替えができませんか。

食と観光のまち推進課長 現在のモニユメントは改修したいと考えています。

質 ○学校跡地の活用について
養源小学校跡地活用のアンケート

ト結果はどのようになりましたか。
政策企画課長 アンケートの結果、地域コミュニティ施設と体験交流施設の2つが多数意見でした。

質 熊本県では、宿泊施設に活用してあります。生け垣を低く剪定し、夕日や棚田を見ながら食事や宿泊ができる施設はできませんか。

政策企画課長 宿泊施設としての活用は、つばき荘や福島体験振興会での受け入れが可能であることから、これらと併せての検討が必要です。

質 福島小学校跡地への保育園移転計画の進捗と今後の予定は。新年度からの開園を希望します。

子育て・こども課長 今、測量、分筆登記の手続に入っており、夏までには補助金が交付決定予定です。

質 支所と公民館の機能を持った施設の計画はどうですか。

市長 支所と公民館を併設し、有事の際の一時避難所の機能を備えた施設を検討しているところです。

質 福島中学校跡地、校舎及び体育館跡地の活用はどうなりますか。

市長 校舎敷地は当分の間サブグラウンドとして使用し、将来的にはプール整備を考えており、体育館跡地は駐車場として整備予定です。

質 記念として残して欲しいものは、関係者や地域住民、OBなどの意見を聞く考えはありますか。

教育総務課長 皆様の要望に沿って残せるものは残していきたいと考えています。

常任委員会の審査概要

総務委員会

【議案】原子力災害対策事業飛島地区放射線防護施設新築工事（建築）
請負契約の締結について

原子力災害時に飛島の住民及び来島者が島外への避難が困難な場合に、一時的に避難するための放射線防護施設の建設工事を請け負う業者との契約に関する議案です。

契約金額は1億6千891万2千円。

審査では、入札方法、指名業者の属性などについて質問がなされ、指名競争による入札で、指名した11社（うち10社が応札）はすべて市内業者との事でした。

なお、工期は着工が本契約成立後、市が通知した日から、完成が平成30年3月16日までとなっています。

【議案】平成29年度松浦市一般会計補正予算（関係分）

今回の補正予算の歳出では全般的に4月の人事異動による人件費補正

が主なものでした。

審査では、異動により定員減となった部署がいくつかあり、それらの部署に対して人員と仕事量のバランスについて現状報告を受けました。

文教厚生委員会

【議案】松浦市保健センター設置及び管理等に関する条例の一部改正について

一般国道497号（西九州自動車道）松浦佐々道路の建設により松浦市保健センターを解体することに伴い、条例の一部を改正するものです。これにより、現在の保健センター（志佐町浦免）で行われている事業は、10月1日から当分の間、文化会館や生涯学習センターで行うこととなります。

【議案】平成29年度松浦市一般会計補正予算（関係分）

下高野地区公民館備品整備補助金として180万円が計上されました。この補助金はコミュニティ助成事業を活用したものです。

田代体育館第2期改修工事費として、管理業務委託料を含む5千140万円が計上されました。

産業経済委員会

【議案】平成29年度松浦市一般会計補正予算（関係分）

福島町観光宿泊施設指定管理料として1千600万円が計上されました。これは福島町観光宿泊施設つばき荘に対する平成29年度の指定管理料ですが、指定管理期間10年中6年が経過し、これまでの運営状況と平成29年度の収支計画を検証し、市の財政から指定管理料として支出するものです。

協定書では、①松浦市は指定管理者に対し指定管理料を支払わない。よって業務に関して発生する費用はすべて指定管理者の負担とする。（略）

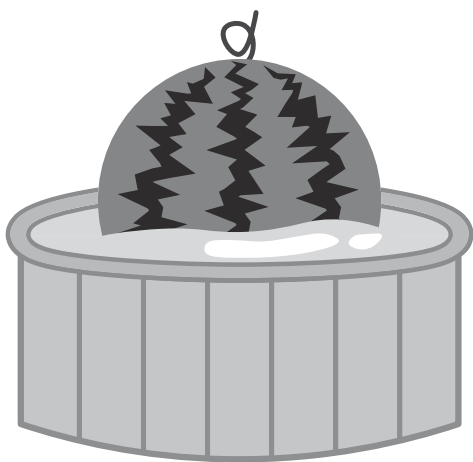
②この協定について疑義が生じた場合又はこの協定に定めのない事項に

については、協議のうえ決定する。

（略）

とされていることから、今回、協議のうえ提案されたものですが、委員からは協定書の内容や金額の根拠、これからの運営などについて厳しい意見が出されました。しかしながら、福島地域にとつてのつばき荘の重要性と必要性を考えると、認めることはやむを得ないという選択に至りました。

また、この件に関しては、委員会中、市長や指定管理者に出席を求めて意見を聴取するなど、慎重に審議した結果、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。



特別委員会の動き

企業対策特別委員会

5月10日に委員会を開催し、理事者から企業の誘致・進出の動向と市の取組状況について説明を受けた後、本特別委員会の今後の取組について協議を行いました。

坊ノ上用地への進出企業について、4月11日に立地協定を結んだ(有)まさるフーズへ用地面積 1千964・53平方メートルを売却した旨報告がありました。同社は、(株)エレナの協力企業で、本社を佐世保市に置き、事業内容は、主に養殖のタイ、ヒラス、ハマチなどの水産物の加工製造とのことでした。現在建設工事が始まっており、計画では、操業開始は、平成29年10月で、雇用15人を予定されているとのことであり、うち12人については市内からの新規雇用で、その他3人については本社から松浦市への異動とのことでした。

また、平成28年度に進出した企業の動向についても、雇用者数等の報告を受けました。

特別委員会の今後の取組として、報告のあった企業について視察を行うこととしております。



建設中の(有)まさるフーズ水産加工場

議会 日誌

5月

2日◇西九州北部地域市町議会協議会
(佐世保市)

4日◇長崎県離島振興市町村議会臨時総会
(東京都)

10日◇企業対策特別委員会
(東京都)

17日◇新潟県佐渡市議会行政視察来市

2423日◇九州市議会議長会理事会
日◇全国市議会議長会定期総会
(東京都)

6月

2日◇議会運営委員会

9日◇21日

◇第2回市議会定例会

12日◇西九州自動車道整備促進特別委員会

14日◇広報特別委員会

20日◇九電2号機工事現場視察

22日◇北松北部環境組合臨時総会

28日◇30日
(平戸市)

◇文教厚生委員会行政調査
(北海道砂川市、鷹栖町)

7月

7日◇西九州北部地域開発促進協議会
(伊万里市)

10日◇企業対策特別委員会

13日◇広報特別委員会

13日◇14日
◇全国離島振興市町村議会議長会
(東京都)

15日◇東彼杵道路建設促進期成会総会、棕呂路・板山トンネル建設促進期成会総会(佐世保市)

18日◇市議会臨時会

1918日◇21日
◇総務委員会行政調査
(徳島県神山町、大阪府高石市)

24日◇26日
◇議会運営委員会先進地調査
(三重県鳥羽市、兵庫県篠山市)

九州電力(株)松浦発電所
2号機増設工事現場を
視察しました。

平成29年6月20日、九電2号機の建設現場を見学させていただきました。先に事業の概要、進捗状況について説明を受け、その後現場を案内していただきました。



平成31年12月の運転開始に向け、工事の進捗率（見学时）は、全体で24%、建物については60%が完成しているとのことでした。

現在、1日約800人程度の作業員の方が工事にあたられています。工事の最盛期には約1千600人になるということです。

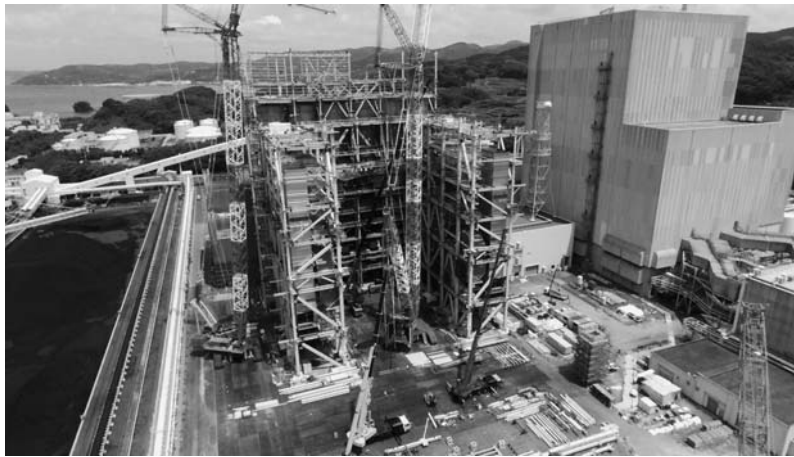
作業を進めるに当たっては、何よりも工事の安全と既存施設及び環境への配慮を行っているとのことでした。特に、海底の掘削などによる濁水対策は3重にしておき、環境測定を定期的に行い、長崎県にも3箇月に一度報告をしていることや、漁船への配慮として、海上での作業を行うときは、新松浦漁協の協力の下、警戒船を配置し事故防止を図っているとのこと。既存施設への配慮としては、建設資材の落下による既存施設の損傷を防止するため、鋼板等による落下防護策を実施しているとのことでした。

また、1号機建設の際には、杭打ちの騒音、振動などがあつたが、今回は、低振動・低騒音の杭打ち工法を採用し、できるだけ御迷惑をおかけしないように努めているとのことでした。

建設現場の見学後、質疑応答が行われました。議員からは、2号機建設に係る環境への影響、漁業者等へ

の説明などについての質疑が出て、九州電力から、環境測定や漁協との協議の場の設置など、必要な措置をとっている旨回答を受けました。

さらに、議員からは地元企業の育成や地元との共存共栄を望む意見等がありました。



【九電2号機建設現場】

一日も早い完成と、工事の安全を願っています。

7月臨時会

7月18日に臨時会を開催し、議案4件の審議を行いました。審議の結果は、次のとおりです。

●平成29年度松浦市一般会計補正予算（第2号）・・・可決（多数）

●平成29年度松浦市工業団地造成事業特別会計補正予算（第1号）・・・可決（多数）

●松浦市地方卸売市場松浦魚市場再整備事務所棟新築工事（電気）請負契約の締結について・・・可決（多数）

●松浦市地方卸売市場松浦魚市場再整備事務所棟新築工事（建築）請負契約の締結について・・・可決（多数）

・・・可決（多数）



【松浦魚市場年度別整備箇所図】

議案等の審議結果

条 例	○松浦市特定個人情報保護条例の一部改正について	可決(全員)
	○松浦市国民健康保険税条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市保健センター設置及び管理等に関する条例の一部改正について	可決(全員)
	◇松浦市公営住宅条例及び松浦市特定公共賃貸住宅条例の一部改正について	可決(全員)
	□松浦市立学校設置条例の一部改正について	可決(全員)
予 算	◎平成29年度松浦市一般会計補正予算(第1号)	可決(多数)
	□平成29年度松浦市青島診療所事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	□平成29年度松浦市福島診療所事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	□平成29年度松浦市鷹島診療所事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	◇平成29年度松浦市臨海土地造成事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	◇平成29年度松浦市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	◇平成29年度松浦市水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	◇平成29年度松浦市工業用水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)
	◇平成29年度松浦市下水道事業会計補正予算(第1号)	可決(全員)
その他	◇損害賠償額の決定について	可決(全員)
	□松浦市文化会館の指定管理者の指定事項の変更について	可決(全員)
	○原子力災害対策事業飛鳥地区放射線防護施設新築工事(建築)請負契約の締結について	可決(全員)
	※松浦市地方卸売市場松浦魚市場再整備仕向け作業場新設工事(建築)請負契約の締結について	可決(全員)
請 願	□30人以下学級の実現と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書採択に関する請願について	採 択
議員提出議案	※30人以下学級の実現と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書の提出について	可決(全員)

(注) 文頭の記号は審査の付託先を表しています。

◎・・・各常任委員会へ分割付託

※・・・委員会付託を省略し全員審査

○・・・総務委員会

□・・・文教厚生委員会

◇・・・産業経済委員会

編集後記

6月は雨が降らず、早期作は田植えした田が枯渇し壊滅の所、普通作は耕作をあきらめた方もあるようです。

天候が大いに左右する農業。栽培の難しさを感じるどころです。

これから台風シーズン。近年は、今まで記録にない豪雨が各地で発生し甚大な被害が起き、人命も奪われています。側溝、河川、道路が整備されていますが、その分、一気に増水しますので十分気を付けて下さい。

議会だよりが届く頃には夏真っ盛り。早期作の地域は稲穂も垂れ下がっているでしょう。

ちなみに盆前から炎天下の中収穫作業が始まります。子供達は夏休みです。元氣いっぱい楽しい思い出ができるよう見守りましょう。長時間の活動、作業を避け、日陰で休み十分に水分補給しながらお過ごし下さい。

議員任期も半年余り。全議員しっかりと気を引き締めて議会活動してまいります。

広報特別委員会

委員長 山口 芳正
副委員長 武辺 鈴枝
委員 山崎 誠也
委員 川下 高広
委員 神田 啓史
委員 宮本 啓史